嘉例（かれい）のながれ

江迎小学校　学校だより

平成３０年度　第２１号
平成３０年１１月１３日（火）発行
文責：校長　立木　昭夫

１１日（日）は、秋の好天に恵まれ、本校の一大イベント「江小まつり」を滞りなく終了することができました。実施に向けてご協力いただきました保護者の皆様、地域の皆様、誠にありがとうございました。おかげさまで、子供たちはさまざまな場面でのびのびと表現し活躍することができました。指導、支援をしてきた私ども教師にとりましても、子供たちのかがやく姿を見ることができたことは、何に増してもうれしいことでした。

＜全校児童がかがやいた学習発表会（江小まつり午前の部）＞

８時５０分、児童運営委員会の司会で、学習発表会が始まりました。

最初の発表は、１年生の「学校　大すき　１年生！」。日々の学習で行っていることをグループに分かれての発表でした。数字の数え方の勉強や算数の計算の仕方、アサガオを育てた生活科の勉強や給食の様子などを発表しました。最後に手話をつけた歌をみんなで歌いました。みんな一生懸命でとてもかわいい発表でした。

次は、２年生の「十二支のはじまり」という劇の発表でした。十二支の動物や門番や神様になりきって上手に演技をしました。声も大きくはっきり出すことができ、十二支のはじまりがよくわかる劇でした。まじめに頑張って取り組んできた成果が十分に出ていました。

次は、５年生の「Ｌｅｔ’ｓ　Ｅｎｊｏｙ　Ｔｉｍｅ☆」でした。はやりのダンスと体育で学習するさまざまな運動を組み合わせた軽快で楽しい発表でした。派手な衣装のバブリーダンスでのスタートで会場は一気に盛り上がりました。軽快な音楽に合わせて繰り出されるフラフープ、一輪車、跳び箱、マット、縄跳びなどのさまざまな技はお見事でした。全員でのＵＳＡダンスでの締めは圧巻でした。会場のボルテージも最高に達しました。５年生の元気を会場中にふりまいたエネルギッシュな発表でした。

休憩をはさんで、３年生が「江迎町大好き！～黒大豆のひみつ～」という調べたことの発表をしました。国語と総合的な学習の時間で学習したことをまとめた発表でした。グループ別にテーマを決めて、黒大豆について調べていました。黒大豆の生産者や食品に加工する人などに話を聞き、わかりや

すく上手にまとめていました。発表の時に見せる資料をしっかり準備して、大きな声で分かりやすく発表することができました。「これぞ総合的な学習の時間の発表だ！」と感心しました。

次は、３・４年生の合唱・器楽奏でした。「ちびっこカウボーイ」「サンバデジャネイロ」ともに、元気いっぱい体全体の動きで表現し、大きな拍手をいただきました。みんなが楽しく笑顔になる発表でした。

４年生の「Ｌｅｔ’ｓ　Ｔｒｙ」は、外国語活動の時間の様子を楽しく元気に伝える発表でした。授業中に行うゲームを担任とＡＬＴと一緒に楽しく行っている情景が再現されていました。英語の授業には、教師にも児童にもテンションの高さ（英語のリズム）が求められます。そのリズムがあって、英語を使ったコミュニケーションが成立します。英語のリズムに乗った楽しく軽快な発表でした。

学年発表のトリは、６年生の「Ｌｅｔ’ｓ　Ｓｔｕｄｙ　Ｈｉｓｔｏｒｙ」。三つの時代場面を言葉の面白さと絡めて表現する劇でした。子どもたちが台本を考えた手作りの劇です。歴史の学習になるとともに、男女の協力についても考えさせられました。見る人を飽きさせない面白さをはさんだ構成は、まさに「相手意識をもった表現」でした。残り、５か月、すばらしいクラスに成長して卒業式を迎えてくれることでしょう。

最後に、全校児童で合唱しました。「世界中の子どもたちは」と「もみじ」美しく元気な声で歌うことができました。閉会式を終えて、昼食時間に入りました。今年も「よもぎ会」の皆様に作っていただいた豚汁を振る舞いました。昼食時間の最後には、恒例の江迎少年少女合唱団のみなさんの美しい歌声を聞かせてもらいました。

＜繭玉つくりと長坂浮立道行披露（江小まつり午前の部）＞

午後は、１～３年生が婦人会の皆様のお世話で、「繭玉づくり」を行いました。子供たちは、婦人会の皆様や保護者の方々の手伝いを受けながら一生懸命作っていました。みんな１個以上の繭玉をつくり、柳の枝に付けることができました。職員玄関に飾っています。

４～６年生は、長坂浮立の道行披露を行いました。長坂浮立保存会の方々に指導を受けながら９月から練習に励んできました。今年から道行披露をするということで運動場での練習も行いました。１１日は、素晴らしい秋晴れに恵まれ、沿道にもたくさんの観衆の方が集まり晴れやかに実施することができました。子供たちも一生懸命取り組んでいました。実施に際して、多くの方々にご協力をいただきました。たいへんありがとうございました。